

笠間地区社協だより ふくし笠間 第55号



トルコ桔梗



令和5年9月30日発行（第55号）

発行元：笠間地区社会福祉協議会
発行責任者：田中 正
編集委員：田中貞代・増田眞理・大沼妙子
久保田 明子
編集協力：横浜市笠間地域ケアプラザ



活動訪問記



横浜栄・防災ボランティアネットワーク

日常いつ起きるかわからない身近な災害等を考慮して、「横浜栄・防災ボランティアネットワーク」の活動等について、副代表の大森さんにお話しを伺いました。

設立の経緯は、平成16年の台風22号による笠間・長尾台の大水害発生を契機に「**自分たちの町は自分たちで守る仕組み**」と「**一番大変な時の援け合い**」が是非大事であり必要ということで、平成18年に「横浜栄・防災ボランティアネットワーク」を設立しました。

主な活動（目的）

- ・災害時に災害ボランティアセンターの開設・運営に協力する。
* 社協と共に開設・運営訓練(年1回)や勉強会を開催。
- ・地域の防災力向上に協力(防災講座・講演会・研修会等)する。
* 防災講座：家具の転倒防止、備蓄品(食糧は使いながら備蓄「ローリングストック」)、地域との連携等を中心に開催。
- * 研修会：クロストーク(防災拠点運営委員・区社会福祉協議会・区役所との意見交換)
災害時に災害ボランティアセンターや地域防災拠点、行政等がどのように連携し合うのか、相互の意見交換を通して理解を深めるために開催。(例年 12月)
その他、会員向けの研修を隨時開催。



防災講座

最後に、「この会の活動の趣旨と目的を理解し賛同・協力・支援をして下さる担い手を隨時募集しています。また、防災講座は要望により伺います」との事でした。

ご協力頂ける方は、ホームページの会員登録を開くか、右のQRコードで登録をお願いします。



災害ボランティアセンター開設・運営訓練（振り返り）

クロストーク（防災拠点運営委員との意見交換）

田中(貞)・大沼



かさまデイキャンプ開催



皆様ご承知の通りコロナ禍のため、3年間開催を見送ってきました「かさまデイキャンプ」を本年度は7月22日(土)笠間中央公園で開催致しました。

4年ぶりの開催となることから、スタッフは関係各団体と密に連絡を取り準備を進めました。当日は早朝よりスタッフ、関係各団体で会場設営、受付準備、使用機材等の確認を行いました。

午後4時の受付開始とともに大勢の子どもたちが次々と受付を済ませ開会式に臨みました。参加者は6チームに別れ、リーダー指導のもと紙皿を使用した**紙ヒコーキ**作りや**ヨーヨー風船**を楽しんだ後、

「青少年指導員協議会」調理のカレーライスを頂きながら休憩を取り、最後にスイカ割りに苦戦しながらも大いに盛り上がりました。

久々の開催で不安も有りましたが、子どもたちの楽しんでいる様子を見てスタッフ一同ホッといたしました。



線状降水帯・台風に注意!!

線状降水帯とは、次々に発生した雨雲が列をなし組織化した積乱雲群によって強局地的な降水を伴う雨域を指します。

最近この線状降水帯が各地で発生しております。笠間地区でも**柏尾川**や**いたち川**に隣接している地域では、いつ水害が発生してもおかしくない状態です。幸いにも2つの川には防災スピーカーや水位標等が設置されており、住民の皆様には避難情報を届けられる様になっております。なお川の水位は携帯電話でも確認出来ます。



これから季節は台風も頻繁に発生いたします。各家庭においては災害が発生する前に正しい情報の収集をして、早めに「より安全な行動」をとるよう心がけて頂きたいと思います。



いたち川に設置されている防災機器

防災スピーカー
笠間会館横に設置



水位標
水神橋付近に設置



水位監視カメラ
水神橋・城山橋に設置



♥栄区フードパントリー♥

前日の準備

7月28日(金)に、29日(土)行われるフードパントリーの準備に行ってきました。企業等からご寄付頂いた品物で基本セットを作る方と個人が必要とする品物を受け取って貰える様に各回分を仕分けする方とに別れて応援していますという思いを込めて作業を行いました。



当日の様子

7月29日(土)栄区社会福祉協議会にて開催されました。あらかじめ予約申し込みされた7組53世帯の参加でした。夏休み中ということもあってお子さんもお手伝いをしていました。

調味料・麺類・お菓子・野菜・日用品等が前日に準備され1組ごとに会場に入る所以スムーズな流れで進んでいきました。最初は遠慮がちにされていた方々もスタッフとの会話で笑顔に。それぞれの温かい思いを品物にのせて皆様の元へ、来て下さった若い方々・お子さんの心に思いが残り未来に繋がり少しづつ社会が変わっていく手助けにこの活動がなればと思います。

写真提供:笠間ケアプラザ

納涼盆踊り大会を開催しました

笠間連合では2020年以降コロナ禍のため中止していました「納涼盆踊り大会」を8月5日(土)に開催致しました。

4年ぶりの開催であることから6月に実行委員会を立ち上げ数回の打ち合わせを行い、運営体制、会場レイアウト、必要機材、模擬店、当日のスケジュール等に関し細部まで検討・確認し万全の状態で開催日を迎えるました。当日は早朝からうだるような暑さの中、連合町内会自治会、各種団体、笠青睦会、連合支援者総出で櫓の組み立て、テントの設営、提灯の取り付け等の会場設営を行いました。

午後4時に受付を開始。伊藤実行委員長の大会開始宣言により盆踊りがスタートした6時には会場の笠間町公園は大勢の人で埋め尽くされ、太鼓の音にのせて盆踊りの曲が響きわたり踊り愛好家の方々の先導で踊りが始まると子どもから大人まで踊りの輪に入り大いに楽しんでいました。



又、いずれの模擬店も大人気で販売開始と同時に長蛇の列が出来、特に「焼きそば」、「フランクフルト」は約1時間で完売するほど盛況でした。



なお、今回も子どもさんから盆踊りのポスターを募集しました。32点もの作品が寄せられ、会場入り口にコーナーを設け掲示いたしました。展示してあるポスターを見て「これは僕が描いたんだよ」と嬉しそうに話している子もいました。いずれの作品も素晴らしい出来栄えでした。

午後9時に閉会ましたが、会場を埋め尽くすほど大勢の方に来場いただき「開催出来て良かったですね」、「開催ありがとう」・「子どもたちの夏休みの良い思い出になります」等の声が多数聞かれ、主催者一同事故もなく無事に終了し安堵いたしました。



町内会自治会開催のイベント紹介

★2023年夏笠間地区で開催されましたイベントを紹介致します★



大船パークタウン 納涼祭開催



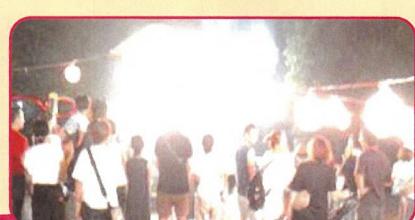
大船パークタウンではコロナ禍により中止していました恒例の納涼祭を8月19日(土)4年ぶりに開催しました。スタッフ全員で前日から模擬店の設営等の準備を行い当日に備えました。午後5時の開始と同時に、ビール、焼きそば、焼き鳥、おにぎり、助六などずらりとならんだ模擬店に列が出来るほどの盛況でした。又、飲食コーナーでは居住者同士、及び近隣の方々が歓談する姿や、bingoゲームを楽しむ子どもたちの歓声が会場に溢れました。参加者全員久しぶりに開催された納涼祭を大いに楽しみました。



第2大船パークタウン 納涼盆踊り大会開催

第2大船パークタウンに於きましても納涼盆踊り大会を8月26日(土)開催致しました。久々の開催ということもあり、早くから子どもたちが会場の扇子田公園に集まり始め、開始時間の4時には模擬店に並ぶ人や、各種ゲームに参加する子どもたちで溢れかえりました。提灯に灯りがともる頃、踊り愛好家の先導により踊りが始ると大人も子どもも踊りの輪に加わり会場はお祭りムードに包まれました。

最後に恒例の花火の打ち上げを行い、子どもたちの歓声と拍手で大変な盛り上がりでした。通り雨での中断も有りましたが、4年ぶりに開催された納涼祭を大いに堪能しました。



笠間町 ★七夕笹竹飾り★



7月3日(月)ゆうわ館前で撮影

表紙の花言葉:希望